

ブロック塀の自主点検表

ご自宅のブロック塀を自己診断しましょう。表に従って点検してください

1.基本性能の点検(基本性能値)

点検項目		基準点	評価点
建築後の年数	10年未満	10	①
	10年以上、20年未満	8	
	20年以上	5	
高さの増積み	なし	10	②
	あり	0	
使用状況	塀単独	10	③
	土留め・外壁等を兼ねる	0	
塀の位置	塀の下に擁壁なし	10	④
	塀の下に擁壁あり	5	
塀の高さ	1.2m以下	15	⑤
	1.2mを越え、2.2m以下	10	
	2.2mを越える	0	
塀の厚さ	15cm以上	10	⑥
	12cm	8	
	10cm	5	
透かしブロック	なし	10	⑦
	あり	5	
鉄筋	あり	10	⑧
	なし	0	
	確認不能	0	
控え壁	あり	10	⑨
	なし	5	
かさ木	あり	10	⑩
	なし	5	
基本性能値 (①～⑩の評価点の合計)			a

2.壁体の外観点検(外観係数)

点検項目		係数	外観係数
全体の傾き	なし	1	⑪
	あり	0.7	
ひび割れ	なし	1	⑫
	あり	0.7	
損傷	なし	1	⑬
	あり	0.7	
著しい汚れ	なし	1	⑭
	あり	0.7	
外観係数 (⑪～⑭の最も小さい評価係数)			b

3.壁体の耐力点検(耐力係数)

点検項目		係数	耐力係数
ぐらつき	動かない	1	c
	わずかに動く	0.8	
	大きく動く	0.5	

4.保全状況の点検(保全係数)

点検項目		係数	保全係数
補強・転倒防止 対策等の有無	あり	1.5	d
	なし	1	

総合評価の算定 点検結果から、総合評点を求めましょう。

$$\text{基本性能} \times \text{外観係数 } b \times \text{耐力係数 } c \times \text{保全係数 } d = \text{総合評点}$$

判定 総合評点から、点検結果が判定されます。 ※点検結果はあくまでも目安です。

総合評点	判定	今後の対応
70点以上	安全です	3～5年後にまた点検しましょう
55点以上～70点未満	一応安全です	1年後にまた点検しましょう
40点以上～55点未満	注意が必要	詳細点検を行い、再度判定するか、転倒防止対策等の予防保全の実施を講じましょう
40点未満	危険です	早急に転倒防止対策、補修、撤去しましょう。

ブロック塀の点検表は、社団法人 全国建築コンクリートブロック工業会・全国コンクリートブロック工業組合連合会のパンフレットに基づいています。